

平成 25 年 7 月 吉日

USLF 知財塾の開講と受講生募集のお知らせ

知財渉外業務のご担当者様へ

弁護士法人内田・鮫島法律事務所
代表弁護士 鮫島 正洋

拝啓

貴社、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

突然のご案内にて失礼いたします。

昨年度に引き続き、弊事務所にて、知財渉外業務の一層の強化を目的としたセミナー（USLF 知財塾）を開講することとなりました。

海外企業との競争がますます激しくなる中で、企業にとって自社ビジネスモデルと関連づけた知財権のスピーディーな活用は、重要な経営課題となっています。

こうした経営課題の下、知財部又は知財担当者に求められるのは、事業部のニーズをくみ取り迅速にビジネスを進めつつ、自社の法的リスクを最小限にする解決策の提案・提示にあると考えます。そのために必要なのは以下のような知識です。

◆ライセンス等の契約：事業スキームと関連する条項を作成するための知識

◆特許紛争：的確な法的リスクの見積＝該当性・有効性判断に関する正確な知識

このような問題意識から、別紙の内容で「USLF 知財塾」と題するセミナーを開講致します。

昨年度は 6 回開催させていただきました。好評のうちに終了致しましたが、受講生の方よりご好評いただいた点として、最新の知財裁判例の紹介がありました。そこで、本年度は開催回数を 2 回増やし、最新裁判例の紹介を昨年度以上にじっくりと行います。

敬具

記

【応募者イメージ】 渉外・権利化業務に一定期間以上従事され、一定の実務経験をお持ちの方

【コンセプト】 少人数で内容の濃いセミナーとする（募集定員 17 名程度）

全 8 回と長丁場ですが、全てに参加していただく必要はなく、貴社にとって強化が必要なテーマのみの受講も可能です。当職をはじめ、企業の知財部や特許事務所で弁理士としての実務経験を積み、知財実務（特に企業内における知財業務）を熟知した弁護士による、他に類を見ないセミナーとなっております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2013 USLF知財塾

全体スケジュール

第1, 2回は、ライセンス契約を題材に、事業スキームと関連する契約の条項を作成するための基本的な考え方、知識、ノウハウ等をお伝えしたいと考えております。

第3, 4回は、警告事件等の特許係争で問題となる技術的範囲の解釈(充足論)をテーマにします。第3回は被疑侵害物件が特許発明の全部実施となる場合について、第4回は被疑侵害物件が特許発明の一部実施となる場合について、それぞれ近年の裁判例を紹介しながら、技術的範囲の解釈について係争実務を意識しつつ説明します。

第5回は、特許権等の侵害訴訟の最新裁判例から、実務上参考になるものを紹介します。

第6, 7回は、警告事件等の特許係争で問題となる特許の無効論をテーマにします。第6回は進歩性をテーマとして、裁判例を交えながら主に知財高裁における進歩性判断の考え方を検討します。第7回は、記載要件及び補正・訂正について、近年の裁判例を紹介しつつ、係争実務においてどのような主張が有効かを探っていきます。

第8回は、審決取消訴訟の最新の裁判例のうち、実務上参考になるものを紹介します。

セミナーの参加費用は8,000円/回です。お支払い方法につきましては、お申込み後、ご連絡させていただきます。

■ セミナースケジュール (下記セミナー会場は、全て弁護士法人内田・鮫島法律事務所内にて開講致します。)

	日時	テーマ/定員各17名	講師
第1回	2013年7月11日(木) 18:30~20:15	「ライセンス契約1」 ・契約にまつわる民法の規定 ・戦略的ライセンス契約の考え方	鮫島正洋
第2回	9月4日(水) 18:30~20:15	「ライセンス契約2」 ・各条項の戦術論 ・ライセンス契約と独禁法	鮫島正洋 柳下彰彦
第3回	10月7日(月) 18:30~20:15	「技術的範囲1」 ・特許法70条の解釈 ・均等論	柳下彰彦
第4回	11月14日(木) 18:30~20:15	「技術的範囲2」 ・間接侵害 ・複数主体論	柳下彰彦
第5回	12月4日(水) 18:30~20:15	「侵害訴訟の最新裁判例紹介」 ・最近の侵害訴訟の傾向・留意すべきこと ・控訴審で地裁の判断が覆された事例	和田祐造
第6回	2014年1月23日(木) 18:30~20:15	「進歩性」 ・進歩性判断の枠組み ・裁判所で特許庁の判断が覆された事例	高見憲
第7回	2月20日(木) 18:30~20:15	「記載要件/補正・訂正」 ・サポート要件・明確性要件・実施可能要件の考え方 ・ソルダーレジスト大合議判決以降の新規事項追加の考え方	高見憲
第8回	3月19日(水) 18:30~20:15	「審決取消訴訟の最新裁判例紹介」 ・平成25年における特許審決取消訴訟の概況 ・注目裁判例	小栗久典

セミナー後、講義内容等についてざくばらんに質問・議論をしていただくという趣旨で、弊所近くの飲食店にて懇親会を開催致します(別途会費はいただきません。)。参加は任意ですが、奮ってご参加下さいますようお願い致します。

■ 講師紹介

弁護士/弁理士 鮫島 正洋
エンジニア(フジクラ) + 企業知財部
(日本IBM)出身 【材料・電気】



弁護士/弁理士 高見 憲
研究職(特種東海製紙)+特許事務所
(いおん特許事務所)出身 【材料・化学】



弁護士/弁理士/NY州弁護士 小栗久典
企業知財部(東芝)出身 【電気】



弁護士/弁理士 和田祐造
特許事務所(鈴榮特許総合事務所)出身
【電気電子工学】



弁護士 柳下 彰彦
研究職+企業知財部(ともに三菱化学)
出身 【電気・化学】



※「USLF知財塾」の講義内容に関するご質問につきましては、弁護士・柳下までお電話(03-5511-6488)頂きたく存じます。

受講申込書

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 行

FAX :03-5511-6220

Email :seminar@uslf.jp

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX又は、メールにてご送信下さい。
先着順になりますので、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込み日： 20 年 月 日

貴社名			
部署名			
お名前			
ご住所			
ご連絡先	TEL: - -	FAX: - -	
E-Mail			
費用	<p><お申込み> ※該当箇所にレ点をご記入下さい。</p> <p>◆各テーマ個別申込:8,000円/回(税込)</p> <p><input type="checkbox"/> 10月7日(月) 「技術的範囲1」</p> <p><input type="checkbox"/> 11月14日(木) 「技術的範囲2」</p> <p><input type="checkbox"/> 12月4日(水) 「侵害訴訟の最新裁判例紹介」</p> <p><input type="checkbox"/> 1月23日(木) 「進歩性」</p> <p><input type="checkbox"/> 2月20日(木) 「記載要件/補正・訂正」</p> <p><input type="checkbox"/> 3月19日(水) 「審決取消訴訟の最新裁判例紹介」</p>		

※お申込受付後、確認のご連絡を行っております。お申込み後、万が一連絡がない場合、ご一報頂ければ幸いです。

※申込用紙のお客様情報は、セミナーのご案内、営業活動やアンケート等に使用することがございます。

法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用致しません。

今後、当方からのご案内を希望されない場合、お手数ですが、レ点を入れてご返信下さい。 希望しない

【お問い合わせ先】

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 担当:大槻

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-3虎ノ門法曹ビル701
TEL : 03-5511-6211 FAX : 03-5511-6220